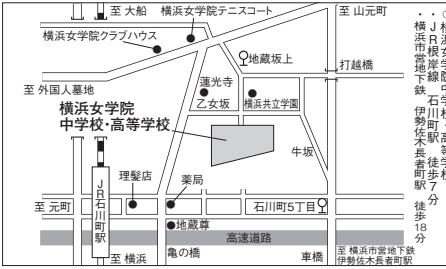




横浜女学院中学校高等学校

〒231-8661 神奈川県横浜市中区山手町203 TEL045-641-3284 校長 平間 宏一



〈URL〉 <https://www.yjg.y-gakuin.ed.jp/>

沿革 明治19年(1886)創立の横浜千歳女子商業学校と昭和18年(1943)創立の神奈川女子商業学校が同22年(1947)に合併し、横浜学院女子商業学校・横浜女子中学校として開校。同27年(1952)キリスト教教育開始。平成11年(1999)現校名に改称。

校風・教育方針

プロテスタンクトキリスト教精神に基づき、「愛と誠」の人間教育を行います。神様と人に愛されている存在として、自己受容力を高め、多角的かつグローバルな視野をもち、社会貢献ができる生徒を育成します。その実現のために、「何事にもチャレンジすることができる」や「当たり前を疑うことができる」などの具体的な12個のコンピテンシーを設定し、教育活動の指針としています。

カリキュラムの特色

中1から高2までの探究活動の基盤として、ESD(持続可能な開発のための教育)に積極的に取り組んできました。この活動が評価され、2025年度から「ユネスコスクール」に正式認定されました。さらに、2024年度には「DXハイスクール」の認定も受け、3DプリンターやVRゴーグルなどの先端機器を導入し、理科や情報などの授業を中心に様々な教科での活用を進めています。

〈特色の異なる2つのクラス〉国公立大や海外大の進学を視野に、英語の学習や国際的な教養の修得に重点を置く「国際教養クラス」と、5教科の基礎基本を着実に培い、難関大学進学を目指す「アカデミークラス」を設置。国際教養クラスでは、

今春の進学実績については巻末の「高校別大学合格者数一覧」をご覧ください

高大連携プログラム

「土曜チャレンジ」などの講師として大学の先



理科や社会を英語で学び、社会課題について英語で考える「CLIL(クリル: 内容言語統合型学習)」の授業を導入。英語4技能に加え、英語で考える力を磨きます。さらに、「第二外国語」の授業を必修とし、中1から中国語・韓国語・ドイツ語・スペイン語を学習します。言語を通じて文化を知ることを目標に、横濱中華学院や東京横浜独逸学園とも交流イベントを行い、幅広い視野を身につけます。

〈土曜チャレンジ(ドチャレ)〉中1から高2が対象の、「ドチャレ」の愛称で呼ばれる土曜日の特別授業です。生徒は毎月異なる30以上の講座から興味関心のあるものを選んで受講します。「洋菓子をつくろう!」や「チャットbotをつくろう!」、「デッサンのコツ」などの体験型の講座から、「マーケティング」や「医工学」などの専門性の高い講座まで、多彩な講座が開かれます。講師を務めるのは、社会で活躍する横浜女学院の卒業生や在校生の保護者、大学の先生などの専門家です。興味関心の幅を広げ、各教科の学びと実社会のつながりを感じる中で、「なりたい自分」を見つけています。

〈国際教育〉中3では全員参加のニュージーランド海外セミナーを実施。アカデミークラスは約10日間、国際教養クラスは約3週間のプログラムです。現地の姉妹校や提携校の生徒との交流やホームステイを通じて、多様な文化に触れることを大切にしています。このセミナーをスタートとして、高校生では希望者対象のスタディツアーや(台湾・ブータンなど)や、アメリカ・ニュージーランドなどへの中長期の留学の機会が充実しています。



3学期制

登校時刻 8:15

昼食 弁当持参、弁当販売、軽食販売

土曜日 授業(3限)

生を招くだけでなく、大学設備などを使用する機会があります。高校生の希望者を対象に行われる「鳴子スタディツアーや」では東北大学と連携して、最先端の理系研究の現場に触れるプログラムを開催しています。また、東北大学の先生が校内での探究活動をサポートしており、2025年3月には生徒たちが北海道大学で開催された学会で発表をする成果を挙げることができました。

〈提携大学〉関東学院大 成城大 成蹊大 明治学院大 武蔵大 東京女子大 日本女子大 東洋英和女学院大 國學院大 慶應義塾大* 上智大*

*慶應義塾大、上智大は学部学科連携

環境・施設設備

山手の丘の上に位置し、みなとみらいをはじめとした横浜の景色を一望することができます。「DXハイスクール」に認定され、3DプリンターやVRゴーグルなどの機器が設置されています。中学生は19時まで、高校生は20時まで自習室を利用することができます。

学校行事

6月の体育祭、9月のコラスコンクール、11月のなでしこ祭は生徒が企画から運営までを担い、自主性や積極性が養われています。中3では全員参加のニュージーランド海外セミナーを実施。希望者はアメリカ、ヨーロッパ、ニュージーランドで短期～長期の国際教育プログラムに参加できます。宗教行事はイースターやクリスマスの礼拝のほか、神様に祈り讃美し、人生や共に生きることについて学ぶ重要な行事「ハ学会」が行われます。

データファイル

■2026年度入試日程

中学校 募集人員は国際教養クラス/アカデミークラス

募集人員	出願期間	試験日	発表日	手続締切日
A入試 5/40		2/1	2/1	2/11※
B入試 10/30	1/6～	2/1午後	2/1	2/11※
C入試 5/30	試験当日	2/2	2/2	2/11※
D入試 5/25		2/2午後	2/2	2/11※
E入試 5/25		2/3午後	2/3	2/11※
帰国A	11/10～11/28	12/1	12/1	1/9
B	若干	11/10～12/5	12/6	1/9※
C	2/5～2/17	2/18	2/18	3/4※

※書類受取は、一般2/6、帰国B12/10、帰国Cは2/21まで全入試区分で特別奨学生・特待生選抜を実施

帰国Aはオンライン入試(海外滞在型)

高等学校 帰国生のみ募集します

■2026年度選考方法・入試科目

中学校

国際教養：4科か英語資格+国か英語資格+算か英語資格+2科

アカデミー：4科か英語資格+国か英語資格+算か英語資格+2科か2科(B・D・Eは国か算も可)

帰国：2科か国英か算英か国+英語資格か算+英語資格か2科+英語資格、作文・面接あり

〈配点・時間〉国・算=各100点50分 理・社・

説明会・行事等は日程・内容が変更される場合があります。必ず学校HP等でご確認ください

生活指導・心の教育

他者を思いやり、友情を築き、人間性を高める共生教育を実践しています。自分で考えて行動し、自分で決めていく力を身につけるために、さまざまなことにチャレンジしていく心をサポートしていきます。専任カウンセラーが常駐し予約制で面談に応じるほか、養護教諭、担任をはじめとした学年教員も組織的・積極的に指導にあたります。

データファイル

英=各60点30分 〈面接〉帰国のみ 生徒個人

■指定校推薦枠のある主な大学

上智大 青山学院大 立教大 中央大 法政大学院大 国際基督教大 東京女子大など

■2025年春卒業生進路状況

卒業生数	大学	短大	専門学校	海外大	就職	進学準備他
149人	128人	0人	4人	1人	0人	16人

■2025年度入試結果

中学校 国際教養/アカデミー 特奨はI/II

募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	競争率
A 5/40	65/90	29/52	10/29	2.9/1.8
B 10/27	125/186	98/150	25/83	3.9/1.8
C 5/30	89/134	43/72	13/38	3.3/1.9
D 5/25	121/190	43/85	27/55	1.6/1.5
E 5/22	158/220	52/75	27/53	1.9/1.4
特奨 I/II	211/266	162/91	2/8	81.0/11.4

学校説明会 すべて要予約

9/20 11/15 12/13 1/10 ※体験プログラム等あり

ミニ説明会 9/4 9/22 9/27 10/4 10/9 10/20 10/25

学校見学は随時可(要予約)

見学できる行事 要予約

文化祭 11/3・11/4(入試相談コーナーあり)

コラスコンクール 9/16(みなとみらい大ホール)